

(統合分野)

授業科目	在宅看護方法論Ⅱ	講師	教員 地域医療連携係長	実務経験	単位数
				○	1
学習目標	1.在宅看護を展開するための方法を理解する。 2.在宅看護における関係職種との連携・協働の在り方を理解する。			時間数	
				30	
				学年	
				2	
				時期	
					第1～2学期
回数	主 題	学 習 内 容		授業方法	講師
1 2	地域包括ケアシステムと在宅ケア	1.地域包括ケアシステムの背景 2.地域包括ケアシステムと看護職の役割 3.地域包括支援センターの機能 4.地域包括ケアと地域ケア会議 5.地域包括ケアシステムの実際		講義 演習	教員
3	在宅療養における他職種との連携とケアマネジメント	1.在宅におけるケアマネジメント 2.他職種との連携 3.社会資源の活用		講義	教員
4 ～ 7	在宅療養における他職種との連携とケアマネジメントの実際	1.在宅におけるケアマネジメント 2.他職種との連携 3.社会資源の活用		講義 演習	教員
8	在宅看護における倫理的課題	1.自己決定支援 2.成年後見制度 3.虐待防止 4.情報管理		講義	教員
9 10	在宅療養と福祉機器	1.在宅療養における医療機器 2.在宅療養における生活用具		見学	教員
11	在宅看護の特徴	1.在宅におけるケアの特徴 2.対象の日常生活のアセスメント 3.家族機能の評価		講義	教員
12	在宅療養における安全性の確保	1.在宅看護におけるリスクマネジメント 1)在宅看護におけるリスクの特徴 2)生活の中で起こりうるリスクの予測と予防 2.訪問看護師の医療行為 3.家族の医療行為 4.災害時の援助		講義	教員

13	療養の場の移行に伴う看護	1.退院支援の必要性 2.退院支援・退院調整のプロセス	講義	地域医療 連携係長
14		1.入退院・入退所時における連携	講義	地域医療 連携係長
15	評価	筆記試験 まとめ		
評価 方法	筆記試験 80点 演習 20点	テキ スト	系統看護学講座 在宅看護論	